



School Guide 2026

茨城県立古河第三高等学校



成長力無限大

～成長力∞無限大～

【茨城県立古河第三高等学校校歌】

洋洋^{ようよう}湛^{たた}う利根川^{とねがわ}に 渡良瀬^{わたらせ}の水まじわるところ

遠山^{えんざん}霞^{かす}む大関東^{だいかんとう} 古都^{こと}ありここに白亜^{はくあ}は聳^{そび}ゆ

ゆかし文化^{ぶんか}の伝統^{つたえ}に映^はえて

知新^{ちしん}の求めいや増すわれら

未来^{みらい}にこぞる学舎^{がくしゃ}こそ

若し^{わか} 三高^{さんこう} わが 古河三高^{こがさんこう}

わが 古河三高^{こがさんこう}

精英^{せいえい}幹^{みき}はきそい立ち 真実^{しんじつ}の枝^{えだ}さかゆる園^{その}に

梢^{こずえ}はめざす新世紀^{しんせい} 団欒^{だんらん}も樂^{たの}し 三年^{さんねん}の歩^あみ

来^きたれ 嵐^{あらし}も凌^{しの}ぎて伸^のびん

鍊磨^{れんま}の技^{わざ}は はばたくわれら

花^{はな}ある青春^{はる}よ いまぞいま

謳^{うた}え 三高^{さんこう} わが 古河三高^{こがさんこう}

わが 古河三高^{こがさんこう}

古河三高のアドミッションポリシー



アクティブラーナー 意欲にあふれ、自ら学び行動する生徒

グローバル市民 多様性を尊重し、対話を通じてコミュニケーションを取りながら社会への貢献を目指す生徒

地域のリーダー 将来、地域の政治・経済・文化等を牽引することができる生徒



校訓碑



校章

令和8年度入学生 教育課程編成表(予定) (学習指導要領対応：多様な進路希望の生徒達に対応できる授業内容)

単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33
1 学年		現代の国語 2		言語文化 3		歴史総合 2		公共 2		数学Ⅰ 4				数学A 2		物理基礎 2		生物基礎 2		体育 2		保健 1	音楽Ⅰ 2 美術Ⅰ 2	英語コミュニケーションⅠ 3		論理・表現Ⅰ 2		家庭基礎 2		SSⅠ	HRⅠ			
2 学年	文系	論理国語 2		文学国語 2		古典探究 3		地理総合 2		日本史探究3 世界史探究3		数学Ⅱ 3		数学B 2		地学基礎 2		体育 2		保健 1	英語コミュニケーションⅡ 5			論理・表現Ⅱ 2		情報Ⅰ 2		SSⅠ	HRⅠ					
	理系	論理国語 2		古典探究 2		地理総合 2		数学Ⅱ 4			数学B 2		化学基礎 2		化学 3		物理 3 生物 3		体育 2		保健 1	英語コミュニケーションⅡ 4		論理・表現Ⅱ 2		情報Ⅰ 2		SSⅠ	HRⅠ					
3 学年	文系	論理国語 2		文学国語 2		古典探究 3		日本史探究3		*日本史特講2		倫理3		数学Ⅱ 2		数学C 1	体育 3		英語コミュニケーションⅢ 4		論理・表現Ⅲ 3		*科学探究3		SSⅠ		HRⅠ							
								世界史探究3		*世界史特講2		倫理3																						
								日本史探究3		*日本史特講3		政治・経済2		数学B 2	数学Ⅱ 1																			
								世界史探究3		*世界史特講3		政治・経済2																						
	理系	論理国語 2		古典探究 2		倫理 3		数学Ⅱ 4		数学C 3		物理 4		化学 4		生物 4		体育 3		英語コミュニケーションⅢ 4		論理・表現Ⅲ 2		SSⅠ		HRⅠ								
								数学Ⅲ 4		数学C 3																								
単位数		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33

1 年生では、必修教科目を集中的に学習し、基礎・基本を身につけます。□は選択科目
2 年生では、進路・適性・興味・関心に応じて文系・理系に分かれて学習します。
3 年生では、2 年生の類型を継続して学習します。進路等のニーズに対応した選択科目により効果的な学習ができます。

出身学校別 生徒数

県	出身学校	人数	県	出身学校	人数	県	出身学校	人数	県	出身学校	人数
茨城	古河一	63	茨城	下館	1	茨城	境一	21	埼玉	久喜	1
	古河二	111		下館南	2		境二	4		鷲宮東	1
	古河三	73		下館西	1		桜川	1		太東	2
	総和	82		猿島	13	栃木	野木	9		大利根	3
	総和北	22		岩井	20		野木二	15		北川辺	1
	総和南	67		坂東東	3		間々田	1		杉戸	1
	三和	28		坂東南	1		乙女	4		緑	1
	三和北	31		石下	1		小山城南	1		川越西	1
	三和東	13		下妻東部	1		大谷	1	神奈川	旭が丘	1
	結城	17		八千代一	18		美田	1		御所見	1
	結城南	11		八千代東	2	群馬	真岡西	1	大分	原川	1
	結城東	21		五霞	7		板倉	13		合 計	695



生徒会長 3年
片桐 纏
(野木二中出身)

一人一人が主役の学校

古河三高は、「自立・敬愛・創造」の校訓のもと、生徒一人ひとりの自主性を大切にする学校です。古河三高は、昔から地域の進学校として勉強に一生懸命取り組む生徒と、生徒一人一人の疑問が解決するまで熱心に指導して下さる先生がいる学校です。1 年生から 3 年生の各学年で行われている土曜課外や 3 年生で行われている平常課外を自主的に活用することで、普段の学習への理解を深めています。6 月に 2 日間開催される文化祭では、クラスや有志が工夫をこらした模擬店やステージ発表で多くの人と関わる中で、仲間との絆を深めることができます。11 月に行われる球技会では、クラス全員で団結して競技に挑み、チームスポーツを通じて最高の思い出となる 2 日間を過ごします。学校生活においては、放課後も部活動や委員会活動が活発で、日々仲間と絆を深め合っています。私も生徒会本部役員として、より良い学校づくりのために日々取り組んでいます。このように 何事にも真剣で素直な生徒がたくさんいます。

そして、勉強や行事、部活動をより生徒主体でできるようになってきているのは、現在古河三高で力を入れている独自の総合的な探究の時間「SS(Sanko Study)」の成果かもしれません。SS は「学ぶ」ではなく「学びに行く」姿勢で学校という枠を越えて自治体や企業の方々に取材、連携、協力し、自分たちが興味あることをとことん調べていくという自分の興味関心を発掘することができる授業です。

このように生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出すことができるのが、古河三高の魅力です。皆さんも、この古河三高で自分の可能性を発見する 3 年間を過ごしてみませんか？

三高の一年

仲間との絆を深め、自分の可能性を広げる学校生活

文化祭



毎年実施することで、企画力や実行力、仲間とのコミュニケーション力を育みます。

4

April

- ・始業式
- ・入学式
- ・対面式
- ・二者面談
- ・チームキャンプ(1年)

5

May

- ・PTA総会
- ・生徒総会

6

June

- ・文化祭
- ・前期中間考査

7

July

- ・三者面談
- ・学部学科説明会(2年)
- ・夏季課外
- ・野球応援
- ・学校説明会

8

August

- ・海外スタディツアー
- ・夏季課外

9

September

- ・共通テスト
- ・出願説明会(3年)
- ・前期期末考査
- ・キャリアガイダンス
- ・卒業生ゲストトーク(1年)



入学式



対面式



美術の授業



部活動紹介



野球応援



ボランティア



球技会



秋に2日間、夢中でボールを追いかけます。さまざまな種目で学年の壁を超えた熱い戦いが繰り広げられます。

10
October

- ・二者面談
- ・修学旅行(2年)
- ・T G G 英語研修(1年)

11
November

- ・後期中間考査
- ・学校公開
- ・球技会

12
December

- ・クリスマス
コンサート(吹奏楽部)
- ・三者面談

1
January

- ・大学入学共通テスト

2
February

- ・学年レクリエーション
(1・2年)
- ・学年末考査

3
March

- ・修了式
- ・卒業生と語る会(2年)
- ・卒業式



修学旅行



地域との交流



情報の授業



学年レクリエーション



クリスマスコンサート

一人ひとりの進路実現を目指し、細やかに指導します

夢をかなえる三年間

自己発見(1年)

- 卒業生ゲストトーク
- TGG 英語研修
- キャリアガイダンス
- チームキャンプ

自己発展(2年)

- 学部・学科説明会
- コース選択
- 卒業生と語る会

自己実現(3年)

- 平常課外
- 志望動機プレゼンテーション大会
- 受験のための特別時間割
- 大学入学共通テスト



課外授業



キャリアガイダンス



チームキャンプ



卒業生と語る会



キャリアガイダンス

2年 舘野 碧希 (古河二中出身)

キャリアガイダンスでは、7講座の中から興味のある分野の話を聴くことができます。

私は、医療福祉の分野を選択しました。現役の看護師の方が職業のことだけでなく、高校時代にどのように進路を決めたのかということまで話をしてくれました。大学や短大、専門学校の違いなども説明してくれて進路選択の参考になりました。看護師になってからのお話では、就職先を選ぶときには通勤距離や福利厚生なども重要であることがわかりました。

この機会を通して、看護師の仕事内容や就職するときに通勤距離などの条件にも気をつけた方がよいことがわかりました。将来のビジョンをイメージして、これからの計画を立てていきたいと思います。進路実現のために、進学先などを詳しく調べるとともに勉強もしていきます。



チームキャンプ

1年 小松崎 日瑚 (美田中出身)

チームキャンプでは、陸上自衛隊の方々に来て頂き、防災に関する講話を聴いたり、基本動作や心肺蘇生法、施設作業などの体験をさせて頂いたりしました。まだ入学して間もない為、こういった行事には少し緊張感もありましたが、考えて集団で行動していく内に、自然と仲間と協力する事が出来るようになりました。講話では、自衛隊の活動やこれまでの災害についての様々な事例を学び、より防災・安全意識を高める事が出来ました。その中で災害時には、自分を助け、互いに助け合う事が大切だと学びました。これらの活動を通して、自ら気付き・考え・行動する事的重要性を感じました。この事を今後の生活でも出来得る限り実践していきたいと思います。



卒業生と語る会

3年 鈴木 悠斗 (三和中出身)

卒業生と語る会では、受験を乗り越え、様々な大学に合格された卒業生の方々からたくさんの経験談を伺いました。

勉強法や先輩方が共通して使用していた参考書について知ったことで、より一層受験勉強に取り組む意識が高まりました。その他にも、私たちが同じ失敗をしないようにと、失敗談を教えてもらいました。口を揃えて言っていたのは、「英語を早めに仕上げるべきだった」という言葉です。それにならって私は英語に重点を置いて勉強を進めていこうと決め、現在進めています。

先輩方の話で、受験への不安が和らぎました。私たちと同じ環境で勉強してきた先輩たちだからこそ聞けた話が多くあり、それらを糧にして、私も受験勉強に励み、進路実現に向け努力を続けていきます。



志望動機プレゼンテーション大会

3年 江原 悠真 (総和中出身)

プレゼンテーション大会は、進路や将来について深く考え、その内容を自分の言葉で発表する大会です。ただ調べるだけでなく、相手に伝わるよう工夫しながらまとめ、発表することが求められます。

私は、自分の進路を明確にしたいと考えていたので大会に参加しました。普段あまり話すことのない先生方に向けて発表するのはとても緊張しました。しかし、自分の将来に対するビジョンをどう伝えるかを真剣に考えるきっかけとなり、伝えることの難しさを実感しました。発表後には先生から具体的なアドバイスをいただき、進路についての見通しが、より明確になりました。

この会を通して、思考力や表現力を高めるとともに、自分自身と向き合う貴重な時間を過ごすことができました。プレゼンテーション大会は、今後の進路選択にも生きる、大切な経験になりました。

卒業生の声 未来の後輩たちへ



飛躍と成長の3年間

東京理科大学 経営学部 経営学科
永嶋 陽樹 (総和南中出身)

古河三高で過ごした三年間を振り返ると、それはまさに「飛躍と成長の三年間」であったと実感します。充実した環境が、私を大きく成長させてくれました。

三高にはブライトホールという学習館があり、放課後の教室開放など、勉学に集中できる環境が整っています。また、毎年行われる文化祭や球技会などの学校行事も充実しており、理想的な高校生活を送ることができました。

中学生の頃よりも多くの人と関わる機会があり、趣味の合う友人もたくさんできました。三高では、友人や先生方とともに最高の三年間を過ごすことができます。特に、文化祭や球技会でクラスメイトと一丸となって取り組んだ経験は、かけがえのない思い出です。

進路面では、先生方の丁寧なサポートや友人たちの励ましのおかげで、辛い受験生活も乗り越えることができました。毎日が刺激的で、新たな学びや価値観、そして将来の展望を得ることができた、実り多い三年間だったと感じています。

高校生活は振り返れば本当にあっという間で、とても楽しい時間でした。これから三高で高校生活を送る後輩の皆さんが、充実した三年間を過ごせることを心より願っています。



かけがえのない3年間

埼玉大学 教育学部
鈴木 琴葉 (結城中出身)

古河三高での学校生活は、私にとってかけがえのない、充実した3年間でした。

三高には、勉強や部活動に一生懸命取り組む仲間がたくさんいます。大学受験の対策が本格的に始まる頃には、クラスの友人たちと切磋琢磨しながら、放課後に一緒に勉強するなど、お互いを高め合いながら学習

に取り組むことができました。また、ブライトホールや進路閲覧室など、集中して勉強できる環境が整っていたことも、大きな支えとなりました。

私は吹奏楽部に所属し、入学式や文化祭などの学校行事では演奏を通して三高を盛り上げ、コンクールでは金賞を目指して日々練習に励みました。仲間や先生と努力を重ねた日々、そして勝ち取った県大会金賞や東関東大会出場は、私にとって一生忘れることのできない大切な思い出です。

入学当初は、同じ中学校出身の友人が少なく、不安を感じることもありましたが、温かいクラスの友人や部活動の仲間恵まれ、最高の高校生活を送ることができました。皆さんにとって一度きりの高校生活が、素晴らしいものになることを心から願っています。



貴重な時間を有意義に

宇都宮大学 工学部
井曾 知輝 (古河一中出身)

古河三高での生活を思い返すと、毎日が充実していて自分自身を大きく成長させてくれる日々でした。

三高では、勉強はもちろんのこと部活動や学校行事も全力で取り組むことができる環境が整っており、最高の思い出がたくさんできます。特に球技会や文化祭では、クラスの仲間と一丸となり練習の時から全力で

楽しむことができるため、忘れられない時間になると思います。勉学においては、毎週のようにある小テストの勉強を疎かにしてしまうことがあるかもしれませんが、その時に少しでも頑張っていれば受験期に役に立つ場面が必ずあります。たとえ少しの努力だけでもできる人は、重要な時にその努力が実ると、私は思います。

三高の先生方は、私たちが勉強の質問をたくさんしても快く教えてくださり、受験のことも親身になって調べてくださるなど何事にも手厚く、感謝してもしきれないほどサポートしてくれます。このような古河三高で日常も受験期も、仲間と共に切磋琢磨して高校三年間という貴重な時間を有意義に使ってもらいたいと思います。高校生活楽しんでいきましょう！

進路実績

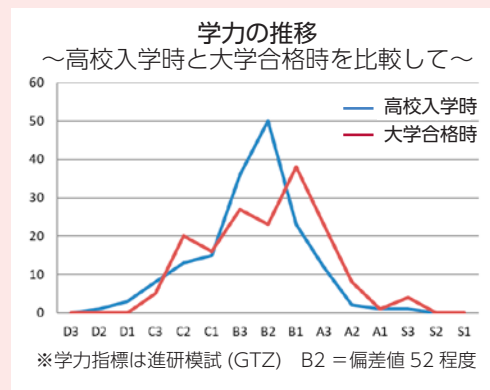
令和7年3月卒業生 209名

国公立大学 21名合格

宇都宮大(10)・埼玉大(3)・北見工大・群馬大・福島大・秋田県立大・茨城県立医療大・埼玉県立大・群馬県立女子大・高崎経済大

私立大学 390名合格

東京理大・学習院大・明治大・青山学院大・立教大(2)・法政大(4)・成蹊大・成城大・獨協大(19)・武蔵大・日本大(11)・東洋大(26)・駒澤大(6)・専修大(5)・大東文化大(7)・亜細亜大・帝京大(28)・国士舘大(6)・文教大(26)・立正大(11)・二松学舎大(2)・明治薬大(2)・北里大(4)・国際医療福祉大(7)・自治医大(3)・獨協医大(4)・東京電機大(12)・東京農大(4)・神田外語大・白鷗大(27)等



国際的な活動を通して楽しく学ぶ

海外スタディーツアー



マレーシアスタディーツアーに参加して 2年 野仲 優杏

2024年度のスタディーツアーの行き先は、マレーシアでした。私たちはマレーシアのクアラルンプールにあるホテルに宿泊し、現地の大学で英語の学習や文化交流をしたり、街中や郊外の観光地を訪れるなど、内容の濃い7日間を過ごしました。私はスタディーツアーに参加して良かったと思います。なぜなら、普段の高校生活ではできないようなことをたくさん体験することができたからです。

大学には4日間通い、英語の勉強をしました。そこでは大学生とチームを組んで、英語での話し合いや発表活動を何度も行いました。教授や大学生の皆さんがとてもフレンドリーで、優しく英語を教えてくださいましたので、すべての活動が楽しく、私も積極的に英語でコミュニケーションをとることができ、本当に心から楽しむことができました。

様々な観光をしました。一番印象に残っているのは、現地の村を訪れたことです。その村はゴムの生産で有名で、実際にゴムの木に触れたり、その木を自分たちで切り、出てきた液状のゴムに触れたり、現地ならではの貴重な経験をさせていただきました。一般家庭にお邪魔して、家庭料理をいただいたり、子供たちと遊んだりしました。私はスタディーツアーは、仲間と共に様々な経験を積むことができる素晴らしい学校企画だと思います。



異文化交流体験を通して

2年 水野 怜奈

私は2024年度の夏休みに1週間、マレーシアで異文化交流を体験しました。マレーシアではプトラ大学に4日間通いました。大学での授業や活動はすべて英語で、初日は英語の発音を重点的に教わりました。また、グループ活動の課題として、日本の伝統衣服とマレーシアの伝統衣服を組み合わせた服を創ってファッションショーを行いました。創意工夫を凝らして英語で話し合い、実際に服を創り、ショーを行う過程で、互いの文化を教えあい、有意義な時間を過ごすことができました。

5日目には、クアラルンプール郊外の民家にお邪魔させていただきました。私が訪れた民家ではマレー語で会話をしていました。伝わらない英語も少なくありませんでした。しかし、ジェスチャーも使い、めげずに説明したところ、なんとか言いたいことを伝えることができました。道に迷ったとき、現地の人に簡単な英語で道を尋ねたら、優しく教えてくださいました。私は英語が得意ではなく、話が伝わらなかったらどうしようという不安を抱えてマレーシアに行きました。しかし、英語が分からないからと言って話さないのではなく、間違っても良いから話そうとする気持ちが、人とコミュニケーションをとる上で一番大切なのではないかと、この一週間を通して学ぶことができました。お世話になった大学生とは今でも連絡を取り合うなど、私にとってかけがえのない経験となりました。



令和7年度(7月30日～8月10日)は、20名の生徒が参加します。
オーストラリア(シドニー)にてホームステイとなります。



総合的な探究の時間

SSゼミ

総合探究の時間を“SS”と称し、自身のキャリアアップのために学習します。
 [Sanko Study]・[Snowflake Study] 略して“SS”となります。[snowflake study]は、古河藩主、土井利位の『雪華図説』から名付け、生徒の主体性を養い、興味・関心を広げるための時間です。

1年生 “SS1” 「地域の困りごと」を既存の知識・技能で調べ、考え、伝える

【養うチカラ】 合意形成の方法(話し合い) 社会とのかかわり(大人との会話) 発表のスキル(プレゼンテーション)

令和7年度の探究テーマ	対象	分野
カミキリムシ外来種による被害について	地域	自立
密着！古河警察 24 時	企業	自立
JRC 日本赤十字社活動	企業	敬愛
音楽で古河を発信していく	研究	創造
古河市の鳥「カワセミ」 ～観光資源やキャラクターとしての活用方法～	研究	創造
Koga ブランド開発室	研究	創造



2年生 “SS2” 1年次に探究した事柄を発展させる。探究から研究へ。

【養うチカラ】 課題発見能力 課題解決能力(他とのかかわり) 文字による出力(面接・論文にむかう力)

令和7年度の探究テーマ	対象	分野
古河の人は茨城県民の自覚無いよね？歴史的な原因	地域	自立
自然災害に耐えられる建物の工夫	研究	自立
ALT と考える ここが変だよ古河	研究	敬愛
養護教諭になりたい！保健室経営を体験しよう	学校	敬愛
JK を楽しむために！浮腫み取る～よ大作戦	学校	敬愛
幼児の成長に必要な要素や特徴から遊びを考える	地域	創造



3年生 “SS3” 自身の進路を見据えた探究を行い、さらに後進へのアドバイスなどを行う。

【養うチカラ】 キャリア形成(自身の進路と関連付ける) 説明能力(説得力) 文字による出力(面接・論文にむかう力)

令和7年度の探究テーマ	対象	分野
知識以外の異文化理解の重要性について	研究	自立
他地域から古河市が取り入れるべき防災活動	地域	自立
ドローン×スマホ ～観光客集客大作戦～	地域	敬愛
妊娠・出産における看護師の役割と支援のあり方	研究	敬愛
飛行機の構造と耐久性について	研究	創造
小学生は美術にどれくらい親しんでいるのか	学校	創造
Kawaii ～世界で注目される日本のかわいい文化～	企業	創造



部活動



バドミントン部



男子バレーボール部



女子バレーボール部

令和6～7年の主な実績

【運動部】

●サッカー部

- ・令和6年度関東高等学校サッカー大会
県ベスト16
- ・令和6年度高校サッカー新人大会
県ベスト16
- ・令和7年度関東高等学校サッカー大会
県ベスト16
- ・令和7年度全国高校総体サッカー競技
県ベスト14

●バドミントン部

- ・令和6年度関東高等学校バドミントン大会
兼 第70回関東高等学校バドミントン選手
権大会茨城県予選会 出場
- ・茨城県高等学校総合体育大会バドミントン
競技 兼 全国高等学校総合体育大会バドミ
ントン競技茨城県予選会 兼 県民総合体育
大会 兼 国民体育大会茨城県大会出場
- ・茨城県高等学校バドミントン秋季大会出場
- ・茨城県高等学校バドミントン新人大会出場

●陸上部

【令和6年度】

- ・U16 全国大会出場（女子三段跳）
- ・関東大会出場
（男子ハンマー投 女子三段跳 男子三段跳）

【令和7年度】

- ・関東大会出場
（男子棒高跳 女子三段跳 男子三段跳）

●バスケットボール部

【男子】

- ・令和6年度関東高等学校バスケットボール
新人大会茨城県予選会 出場
- ・令和7年度関東高等学校バスケットボール
大会茨城県予選会 出場
- ・令和7年度全国高等学校総合体育大会バス
ケットボール競技茨城県予選会 ベスト16

【女子】

- ・令和6年度関東高等学校バスケットボール
新人大会茨城県県西地区予選会 出場
- ・令和7年度関東高等学校バスケットボール
大会茨城県県西地区予選会 出場

●水泳部

【令和7年度】

- ・第48回茨城県高校春季水泳競技大会
女子 平泳ぎ 50m 第6位
100m 第3位
個人メドレー 200m 第2位
男子 自由形 200m 第2位
平泳ぎ 100m 第2位
バタフライ 100m 第5位
- ・第61回茨城県民総合体育大会水泳競技大
会兼第79回国民スポーツ大会茨城県大会
女子 自由形 50m 第5位
平泳ぎ 100m 第1位
200m 第4位
200m 第2位

- 個人メドレー 200m 第1位
総合成績 第4位
- 男子 平泳ぎ 100m 第4位
200m 第5位
個人メドレー 200m 第2位
400m 第2位
メドレーリレー 4 × 100m 第6位
総合成績 第5位
- ・第76回関東高等学校水泳競技大会茨城県
予選会 兼 第74回茨城県高校選手権水泳
競技大会
女子 自由形 50m 第4位
平泳ぎ 100m 第1位
200m 第2位、第5位
個人メドレー 200m 第2位
400m 第3位
総合成績 第4位
- 男子 平泳ぎ 100m 第5位
200m 第4位
個人メドレー 200m 第5位
個人メドレー 400m 第2位
メドレーリレー 4 × 100m 第6位
総合成績 第7位
- ・第76回関東高等学校選手権水泳競技大会
兼 第93回日本高等学校選手権水泳競技大
会関東地域予選会（関東大会）
女子 3名 男子 5名 出場決定

●弓道部

【令和6年度】

- ・茨城県高等学校弓道春季大会（団体競技） 出場
- ・茨城県高等学校弓道春季大会（個人競技） 出場
- ・全国高等学校弓道大会茨城県予選会出場
- ・関東高等学校弓道個人選手権大会茨城県予
選会（個人競技） 第7位
- ・第43回関東高等学校弓道個人選手権大会出場
- ・茨城県高等学校弓道新人大会出場
- ・茨城県高等学校弓道冬季大会出場

【令和7年度】

- ・茨城県高等学校弓道春季大会（団体競技） 出場
- ・茨城県高等学校弓道春季大会（個人競技） 出場

●ソフトテニス部

【令和6年度】

- ・茨城県高等学校ソフトテニス春季大会兼関
東高等学校ソフトテニス大会茨城県予選会
団体（男子）・個人（男女） 出場
- ・県民総合体育大会 兼 国民体育大会茨城県大
会 兼 茨城県高等学校総合体育大会 兼 全国高
等学校ソフトテニス選手権大会茨城県予選会
団体（男子）・個人（男女） 出場
- ・茨城県高等学校ソフトテニス新人大会
団体・個人（男女） 出場

【令和7年度】

- ・関東高等学校ソフトテニス大会
個人 出場（男子）
- ・茨城県高等学校ソフトテニス春季大会兼関

- 東高等学校ソフトテニス大会茨城県予選会
団体・個人 出場（男女）

- ・県民総合体育大会 兼 国民体育大会茨城県大会
兼 茨城県高等学校総合体育大会 兼 全国高等
学校ソフトテニス選手権大会茨城県予選会
団体・個人 出場（男女）

●卓球部

- ・R6年度 県西地区ジュニア大会
女子シングルス 県大会出場 1名
- ・R6年度 県西地区ジュニア大会
男子ダブルス 県大会出場 1ペア

●野球部

- ・第76回春季関東地区高等学校野球茨城県
大会出場

●バレーボール部

【男子】

- ・令和7年度（第79回）関東高等学校男女バ
レーボール大会茨城県予選会出場（12年ぶり）
- ・令和7年度全国高校総体男女バレーボール
大会茨城県予選会 ベスト16（18年ぶり）

【女子】

- ・令和7年度 関東高等学校男女バレーボール
大会県西地区予選会 出場
- ・令和7年度 全国高校総体男女バレーボール
大会県西地区予選会 出場

【文化部】

●吹奏楽部

- ・第26回東関東選抜吹奏楽大会 銀賞
- ・第64回茨城県吹奏楽コンクール高校生の部
B部門 県大会 金賞
- ・第30回東関東吹奏楽コンクール高校生の部
B部門 銅賞
- ・第59回茨城県アンサンブルコンテスト高等学校
部門 県大会 サキソフーン四重奏 銀賞
- ・第27回ソロコンテストいばらき 県大会
アルトサクソ 金賞
- ・令和6年度茨城県高等学校総合文化祭音楽会
出演

●美術部

- ・令和6年度茨城県高等学校総合文化祭美術
展覧会 絵画の部 出品
- ・令和6年度茨城県高等学校総合文化祭美術
展覧会 デザインの部 出品
- ・令和6年度茨城県高等学校総合文化祭美術
展覧会 立体造形の部 出品

●写真部

- ・令和6年度茨城県高等学校総合文化祭美術
展覧会写真の部 優秀賞

●演劇部

- ・令和6年度茨城県高等学校演劇祭県西地区大会
優秀賞
優秀俳優賞（審査員特別賞）
生徒が選ぶ最優秀演技賞



女子バスケットボール部



男子バスケットボール部



野球部



サッカー部



水泳部



弓道部



卓球部



陸上部



男子ソフトテニス部



女子ソフトテニス部



英語ディベート部



茶道部



演劇部



音楽部



科学部



美術部



写真部



総合文化部 (文芸・華道)



吹奏楽部



文武両道の高校生活

3年 サッカー部主将

初見 鈴弥 (三和中出身)

みなさんは、高校でも部活動を続けようかな、新しいことを始めてみようかなと考えていますか？中には「勉強時間がなくなるかも」「部活をやるとう勉強がおろそかになるかも」と思って、部活はやらないと考えている人もいるかもしれません。しかし、私は高校でも部活をすることにはたくさんの魅力があると思います。特に、「仲間」と「環境」の大切さを実感できるのが、部活動のすばらしいところです。仲間について言えば、同じ目標に向かって努力する中で、つらいときに励まし合い、うれしいときには一緒に喜び合える、そんなかけがえのない仲間と出会うことができます。そして環境については、自分たちがプレーできる裏側には、多くの人の支えがあることに気づけます。家族や先生、先輩たちが見えないところで支えてくれているからこそ、好きなことに全力で取り組める環境があるのです。このように部活動では、勉強とはまた違った形で、人として大切なことをたくさん学ぶことができます。高校生活はあっという間です。ぜひみなさんも部活動に参加して、充実した、楽しい高校生活を送ってください！



充実した高校生活

3年 美術部部长

岡田 桃英 (古河一中出身)

皆さんの中には、高校で部活動に入ろうかどうか悩んでいる人もいでしょう。「勉強と部活の両立は難しそう」と不安に思う人もいるかもしれません。

実は、私も最初はそう思っていました。しかし、今は部活動に入って本当に良かったと感じています。その理由の一つは、仲間ができたことです。共通の趣味を持つ仲間、お互いに刺激合いながら成長できる仲間がたくさんできました。学年を越えて交流できるのも、部活動の大きな魅力です。週に数回の活動で無理なく続けられる部も多く、勉強との両立もしやすいです。中には兼部をしている人もいます。もちろん、学生の本分は勉強ですが、部活動でしか得られない経験や学びもたくさんあります。みなさんもぜひ部活動に入って、充実した高校生活を送ってください。

令和7年度 古河三高 スクールバス 時刻表

古河三高 東コース

No.	時分	坂東市岩井：境町
11	7:05	坂東市新町十字路口西側（コインランドリー前）
12	7:11	坂東市長須十字路（セイコーマート前）
13	7:13	境町若林（釜屋旅館前）
14	7:20	境二中正門前
16	7:30	境町松岡町（エコス前）
17	7:32	境町長井戸（爆弾ハンバーグ西側駐車場）
8:15 学校到着予定		

シャトルバス 時刻表

登校)
古河駅→学校

古河駅発時刻
6:25 発
6:55 発
7:30 発
8:18 発

下校)
学校→古河駅

けやき平発時刻
16:05 発
16:50 発
18:00 発
18:45 発

シャトルバス・スクールバス運行経路

令和6年5月現在 各方面からの通学サポート

- 坂東・境・谷貝の1方面からのスクールバス運行
- 古河駅～学校間のシャトルバス（地域との併用）の運行
- 遠距離通学者のためのバイク通学許可

古河市循環バス めるりん号 時刻表

登校) 古河駅→学校

古河庁舎・福祉の森コース（古河駅西口発）

No.	停留所名	①▲	③
1	古河駅西口	6:40 発	7:38 発
19	けやき平公園前	7:04	8:02

下校) 学校→古河駅

古河庁舎・福祉の森コース（古河駅西口着）

No.	停留所名	⑦	⑧▲
19	けやき平公園前	16:23	19:03
1	古河駅西口	16:47	19:27

南コース[古河駅発着]（古河駅西口着）

No.	停留所名	④
21	古河三高前	16:50
1	古河駅西口	17:26

登校) 栗橋駅→学校

南コース[栗橋駅発着]（栗橋駅東口発）

No.	停留所名	②
1	栗橋駅東口	7:10 発
6	古河三高	7:22
23	けやき平公園前	7:43

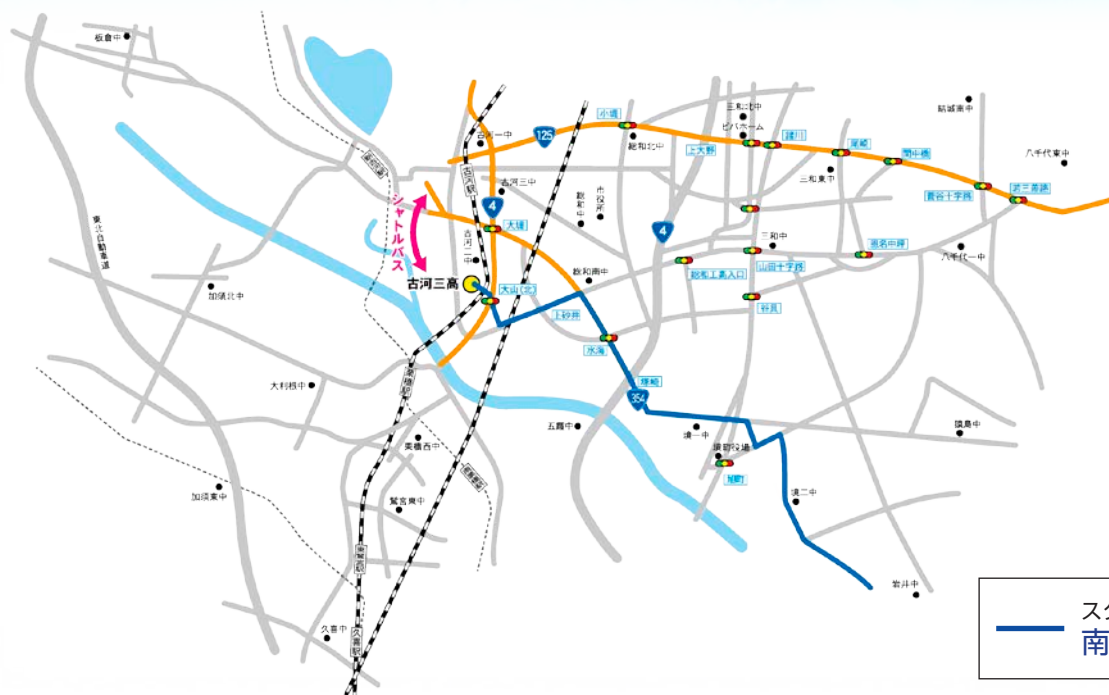
下校) 学校→栗橋駅

南コース[栗橋駅発着]（栗橋駅東口着）

No.	停留所名	⑤	⑥
23	けやき平公園前	19:03	20:03
1	栗橋駅東口	19:21	20:21

南コース[古河駅→栗橋駅]（栗橋駅東口着）

No.	停留所名	①
17	古河三高	18:09
1	栗橋駅東口	18:22



茨城県立古河第三高等学校

〒306-0054 茨城県古河市中田新田12番地1
TEL 0280(48)2755 FAX 0280(48)5424
E-mail koho@koga3-hibk.ed.jp URL https://www.koga3-hibk.ed.jp

